

## 令和2年（2020年）基準改定概要

令和6年2月29日  
岐阜県環境生活部統計課

### 1 改定の趣旨

鉱工業指数については、「指数の基準時に関する統計基準」（平成22年3月31日総務省告示第112号）において、「指数の基準時は、五年ごとに更新することとし、西暦年数の末尾が0又は5である年とする。」とされていることから、現行の基準時である平成27年（2015年）から令和2年（2020年）を新たな基準時とし、ウエイトや採用品目の見直し等を行った。

### 2 改定の対象とした指数

令和2年基準へ改定を行った指数は、以下の3系列である。

- ・ 生産指数（付加価値ウエイト）
- ・ 出荷指数
- ・ 在庫指数

### 3 改定の主な内容

#### （1）基準時及びウエイト算定年次の変更

指数の基準時及びウエイト算定年次を、平成27年（2015年）から令和2年（2020年）へ変更した。指数値は、令和2年の平均を100.0とした比率で示される。

#### （2）採用品目の見直し

生産・出荷・在庫の採用品目は、主に経済産業省生産動態統計から選定した。業種別に代表性等の観点から品目選定を行った。

- ・ 品目数            169品目    [平成27年（2015年）基準は168品目]
- ・ 新規採用品目       5品目
- ・ 非採用品目        4品目

#### （3）ウエイトの見直し

業種別のウエイトは、「令和3年経済センサス - 活動調査」を基礎データとして指数の業種分類に適合するよう組み換えを行ったうえで、算定した。

また、品目別のウエイトは「令和3年経済センサス - 活動調査」のほか、「経済産業省生産動態統計」や各種業界統計などにより単価・金額等を推計し、業種別のウエイト

を採用品目の金額構成比により按分した。

指数の種類	ウェイトが上昇した主な業種		ウェイトが低下した主な業種	
生産指数(付加価値)	金属製品工業	819.6 → 1165.4	輸送機械工業	2037.6 → 1421.6
出荷指数	金属製品工業	664.8 → 962.0	輸送機械工業	2715.4 → 2268.5
在庫指数	金属製品工業	480.8 → 1099.5	汎用・生産用・業務用機械工業	2144.7 → 1831.4

#### (4) 季節調整法

令和2年(2020年)基準は、平成27年(2015年)基準と同様、米国センサス局の「X-12-ARIMA」を採用した。

#### 4 新基準への切替え時期と時系列値

令和2年(2020年)基準による指数値へは、令和5年12月分(令和6年2月公表分)から切り替えた。

過去系列は平成30年1月以降について新基準による系列を作成した。

また、平成29年以前については、平成30年1月から3月の時点で平成27年(2015年)基準との接続を行い、「接続係数」を用いて過去時系列(接続指数)を整備した。

#### 別表

令和2年(2020年)基準 業種一覧及び業種別ウェイト

業種別	ウェイト		
	生産	出荷	在庫
鉱工業	10000.0	10000.0	10000.0
製造工業	9997.1	9981.5	9954.2
鉄鋼業	255.5	441.0	250.9
非鉄金属業	216.9	208.3	45.7
金属製品工業	1165.4	962.0	1099.5
機械工業	4329.3	4804.8	2077.5
汎用・生産用・業務用機械工業	1736.8	1612.4	—
電気機械工業	1170.9	923.9	—
輸送機械工業	1421.6	2268.5	—
窯業・土石製品工業	1073.0	760.0	2129.8
化学工業	766.2	586.4	983.6
プラスチック製品工業	898.7	958.4	1205.8
パルプ・紙・紙加工品工業	382.9	425.8	615.9
繊維工業	273.8	261.2	764.8
食料品工業	170.3	175.5	113.3
その他工業	465.1	398.1	667.4
家具工業	244.5	202.1	421.5
木材・木製品工業	31.3	30.5	79.6
鉱業	2.9	18.5	45.8